

## ○ 東京都 23 区の新聞折込配布モデル

東京 23 区内 4 地点での新聞折込の実施例となります。

新聞折込の配布地域や新聞銘柄は、それぞれのお客様に合わせて組み立てていきますので、お客様周辺地域の新聞発行部数の資料をご用命の際は、当社営業担当までご連絡ください。

### ● 学芸大学エリア (学芸大学駅)



半径 1km 圏 6 紙合計: 27,500 枚

●朝日 7,000 枚 ●毎日 1,550 枚 ●読売 7,800 枚  
●産経 950 枚 ●東京 1,700 枚 ●日経 8,500 枚

半径 2km 圏 6 紙合計: 87,950 枚

●朝日 28,050 枚 ●毎日 4,200 枚 ●読売 21,800 枚  
●産経 6,250 枚 ●東京 6,000 枚 ●日経 21,650 枚

### ● 白金エリア (白金 1 丁目)



半径 1km 圏 6 紙合計: 24,300 枚

●朝日 6,500 枚 ●毎日 1,900 枚 ●読売 4,650 枚  
●産経 1,600 枚 ●東京 1,900 枚 ●日経 7,750 枚

半径 2km 圏 6 紙合計: 81,000 枚

●朝日 21,100 枚 ●毎日 4,850 枚 ●読売 17,750 枚  
●産経 4,600 枚 ●東京 5,400 枚 ●日経 27,300 枚

### ● 北千住エリア (北千住駅)



半径 1km 圏 6 紙合計: 19,850 枚

●朝日 5,650 枚 ●毎日 650 枚 ●読売 7,600 枚  
●産経 2,300 枚 ●東京 850 枚 ●日経 2,800 枚

半径 2km 圏 6 紙合計: 70,450 枚

●朝日 14,900 枚 ●毎日 4,700 枚 ●読売 25,000 枚  
●産経 11,800 枚 ●東京 5,050 枚 ●日経 9,000 枚

### ● 杉並エリア (荻窪駅)



半径 1km 圏 6 紙合計: 29,200 枚

●朝日 10,350 枚 ●毎日 3,450 枚 ●読売 6,550 枚  
●産経 2,650 枚 ●東京 1,400 枚 ●日経 4,800 枚

半径 2km 圏 6 紙合計: 80,750 枚

●朝日 27,800 枚 ●毎日 7,550 枚 ●読売 20,150 枚  
●産経 4,350 枚 ●東京 5,050 枚 ●日経 15,850 枚

※記載の新聞発行部数は資料作成時の部数です。ご依頼時には変動する可能性があります。

<http://www.a-ori.com/>



## 〇 東京都多摩地方の新聞折込配布モデル

東京都下 2 地点での新聞折込の実施例となります。

新聞折込の配布地域や新聞銘柄は、それぞれのお客様に合わせて組み立てていきますので、お客様周辺地域の新聞発行部数の資料をご用命の際は、当社営業担当までご連絡ください。

### ● 町田エリア (町田駅)



半径 1km 圏  
6 紙合計： 23,650 枚

●朝日 7,000 枚	●毎日 2,900 枚	●読売 9,800 枚
●産経 1,100 枚	●東京 850 枚	●日経 2,000 枚

半径 2km 圏  
6 紙合計： 56,550 枚

●朝日 21,650 枚	●毎日 4,500 枚	●読売 21,950 枚
●産経 2,450 枚	●東京 2,450 枚	●日経 3,550 枚

### ● 吉祥寺エリア (吉祥寺駅)



半径 1km 圏  
6 紙合計： 23,400 枚

●朝日 8,500 枚	●毎日 3,050 枚	●読売 6,400 枚
●産経 800 枚	●東京 550 枚	●日経 4,100 枚

半径 2km 圏  
6 紙合計： 87,650 枚

●朝日 34,350 枚	●毎日 7,150 枚	●読売 22,800 枚
●産経 4,350 枚	●東京 4,100 枚	●日経 14,900 枚

朝日新聞と読売新聞で全体の約 70%のシェアを占めることから、朝日、読売の 2 紙への折り込みは必須となります。

更に、毎日新聞、産経新聞、東京新聞の諸紙 3 紙は、家庭での購読者が多い一般紙でありながら折り込まれるチラシの種類自体が少ないため、他のチラシに埋もれる等のリスクも回避でき、目に留まりやすく競合優位性に優れた新聞銘柄です。

特にはじめに折込チラシを実施する店舗は、地域への周知、浸透を最優先の戦略と位置づけ、諸紙も含めた全ての一般紙へ折り込みするのがベストな配布方法といえます。

## ○ 神奈川県新聞折込配布モデル

神奈川県内 4 地点での新聞折込の実施例となります。

新聞折込の配布地域や新聞銘柄は、それぞれのお客様に合わせて組み立てていきますので、お客様周辺地域の新聞発行部数の資料をご用命の際は、当社営業担当までご連絡ください。

### ● 横浜市都筑区（センター南駅）



#### 半径 1km 圏 7 紙合計：17,550 枚

●朝日 6,100 枚	●毎日 450 枚	●読売 6,600 枚
●産経 950 枚	●東京 400 枚	●日経 2,500 枚
●神奈川 550 枚		

#### 半径 4km 圏 7 紙合計：143,650 枚

●朝日 53,200 枚	●毎日 3,950 枚	●読売 50,400 枚
●産経 6,150 枚	●東京 3,900 枚	●日経 21,800 枚
●神奈川 4,250 枚		

### ● 藤沢市（藤沢駅）



#### 半径 1km 圏 7 紙合計：20,900 枚

●朝日 7,000 枚	●毎日 1,600 枚	●読売 7,150 枚
●産経 650 枚	●東京 350 枚	●日経 2,800 枚
●神奈川 1,350 枚		

#### 半径 4km 圏 7 紙合計：123,500 枚

●朝日 45,850 枚	●毎日 10,700 枚	●読売 39,850 枚
●産経 4,550 枚	●東京 1,750 枚	●日経 14,700 枚
●神奈川 6,100 枚		

### ● 川崎市川崎区（川崎駅）



#### 半径 1km 圏 7 紙合計：21,650 枚

●朝日 4,700 枚	●毎日 550 枚	●読売 9,400 枚
●産経 1,400 枚	●東京 2,600 枚	●日経 2,400 枚
●神奈川 600 枚		

#### 半径 4km 圏 7 紙合計：207,050 枚

●朝日 45,100 枚	●毎日 14,000 枚	●読売 84,250 枚
●産経 10,100 枚	●東京 24,950 枚	●日経 21,700 枚
●神奈川 6,950 枚		

### ● 横須賀市（横須賀中央駅）



#### 半径 1km 圏 7 紙合計：12,650 枚

●朝日 3,300 枚	●毎日 1,450 枚	●読売 4,000 枚
●産経 200 枚	●東京 350 枚	●日経 650 枚
●神奈川 2,700 枚		

#### 半径 4km 圏 7 紙合計：58,550 枚

●朝日 17,200 枚	●毎日 3,500 枚	●読売 22,550 枚
●産経 1,200 枚	●東京 950 枚	●日経 2,400 枚
●神奈川 10,750 枚		

※記載の新聞発行部数は資料作成時の部数です。ご依頼時には変動する可能性があります。

<http://www.a-ori.com/>



## ○ 埼玉県新聞折込配布モデル

埼玉県 2 地点での新聞折込の実施例となります。

新聞折込の配布地域や新聞銘柄は、それぞれのお客様に合わせて組み立てていきますので、お客様周辺地域の新聞発行部数の資料をご用命の際は、当社営業担当までご連絡ください。

### ● 川口エリア (川口駅)



半径 1km 圏  
6 紙合計： 24,500 枚

●朝日 9,400 枚	●毎日 1,400 枚	●読売 7,550 枚
●産経 1,800 枚	●東京 900 枚	●日経 3,450 枚

半径 2km 圏 (荒川より南側の都内を除いた部数)  
6 紙合計： 52,900 枚

●朝日 17,950 枚	●毎日 4,000 枚	●読売 20,950 枚
●産経 3,150 枚	●東京 1,350 枚	●日経 5,500 枚

### ● 新都心エリア (さいたま新都心駅)



半径 1km 圏  
6 紙合計： 22,350 枚

●朝日 7,950 枚	●毎日 2,200 枚	●読売 8,100 枚
●産経 500 枚	●東京 550 枚	●日経 3,050 枚

半径 2km 圏  
6 紙合計： 57,350 枚

●朝日 18,700 枚	●毎日 6,150 枚	●読売 21,650 枚
●産経 1,550 枚	●東京 1,650 枚	●日経 7,650 枚

朝日新聞と読売新聞で全体の約 70%のシェアを占めることから、朝日、読売の 2 紙への折り込みは必須となります。

更に、毎日新聞、産経新聞、東京新聞の諸紙 3 紙は、家庭での購読者が多い一般紙でありながら折り込まれるチラシの種類自体が少ないため、他のチラシに埋もれる等のリスクも回避でき、目に留まりやすく競合優位性に優れた新聞銘柄です。

特にはじめて折込チラシを実施する店舗は、地域への周知、浸透を最優先の戦略と位置づけ、諸紙も含めた全ての一般紙へ折り込みするのがベストな配布方法といえます。



## ○ 千葉県の新聞折込配布モデル

千葉県 2 地点での新聞折込の実施例となります。

新聞折込の配布地域や新聞銘柄は、それぞれのお客様に合わせて組み立てていきますので、お客様周辺地域の新聞発行部数の資料をご用命の際は、当社営業担当までご連絡ください。

### ● 船橋エリア (船橋駅)



半径 1km 圏  
6 紙合計： 22,400 枚

●朝日 5,500 枚	●毎日 2,750 枚	●読売 9,200 枚
●産経 1,250 枚	●東京 650 枚	●日経 3,050 枚

半径 2km 圏  
6 紙合計： 47,100 枚

●朝日 12,750 枚	●毎日 4,400 枚	●読売 20,700 枚
●産経 2,450 枚	●東京 1,300 枚	●日経 5,500 枚

### ● 千葉エリア (千葉駅)



半径 1km 圏  
6 紙合計： 18,700 枚

●朝日 4,900 枚	●毎日 1,950 枚	●読売 7,100 枚
●産経 1,150 枚	●東京 1,000 枚	●日経 2,600 枚

半径 2km 圏  
6 紙合計： 45,050 枚

●朝日 13,650 枚	●毎日 3,700 枚	●読売 17,200 枚
●産経 2,800 枚	●東京 1,650 枚	●日経 6,050 枚

朝日新聞と読売新聞で全体の約 70%のシェアを占めることから、朝日、読売の 2 紙への折り込みは必須となります。

更に、毎日新聞、産経新聞、東京新聞の諸紙 3 紙は、家庭での購読者が多い一般紙でありながら折り込まれるチラシの種類自体が少ないため、他のチラシに埋もれる等のリスクも回避でき、目に留まりやすく競合優位性に優れた新聞銘柄です。

特にはじめに折込チラシを実施する店舗は、地域への周知、浸透を最優先の戦略と位置づけ、諸紙も含めた全ての一般紙へ折り込みするのがベストな配布方法といえます。